

平成21年埼玉県鉱工業指数の概要

1 概況 ー生産指数、出荷指数ともに低下ー

平成21年の埼玉県鉱工業指数(平成17年平均=100)は前年に比べ、生産▲22.3%、出荷▲24.8%、在庫▲39.3%と低下し、在庫率は40.3%と上昇した。

四半期別に一年間の動きをみると、生産及び出荷は1～3月期が対前期比で低下、4～6月期、7～9月期、10～12月期で上昇した。

また、在庫は年間をとおして全期低下した。

業種別(生産・出荷22業種、在庫21業種)にみると、生産及び出荷はともに全業種が低下した。在庫は、金属製品工業・鉄鋼業など5業種で上昇、輸送機械工業・電気機械工業など16業種が低下した。

表1-1 鉱工業総合指数の推移 (17年=100 季調済、年の数字は原指数による)

種 別		20年	21年	21年			
				1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生 産	指 数	101.2	78.6	75.6	76.8	79.0	82.7
	増加率(%)	▲5.2	▲22.3	▲20.3	1.6	2.9	4.7
出 荷	指 数	100.1	75.3	70.6	73.2	76.0	81.0
	増加率(%)	▲5.8	▲24.8	▲22.4	3.7	3.8	6.6
在 庫	指 数	110.0	66.8	88.4	78.5	73.0	60.3
	増加率(%)	6.6	▲39.3	▲13.5	▲11.2	▲7.0	▲17.4
在 庫 率	指 数	103.7	145.5	159.4	153.6	152.8	113.5
	増加率(%)	4.3	40.3	33.9	▲3.6	▲0.5	▲25.7

図1-1 鉱工業総合指数の推移 (17年=100 季調済、年の数字は原指数による)

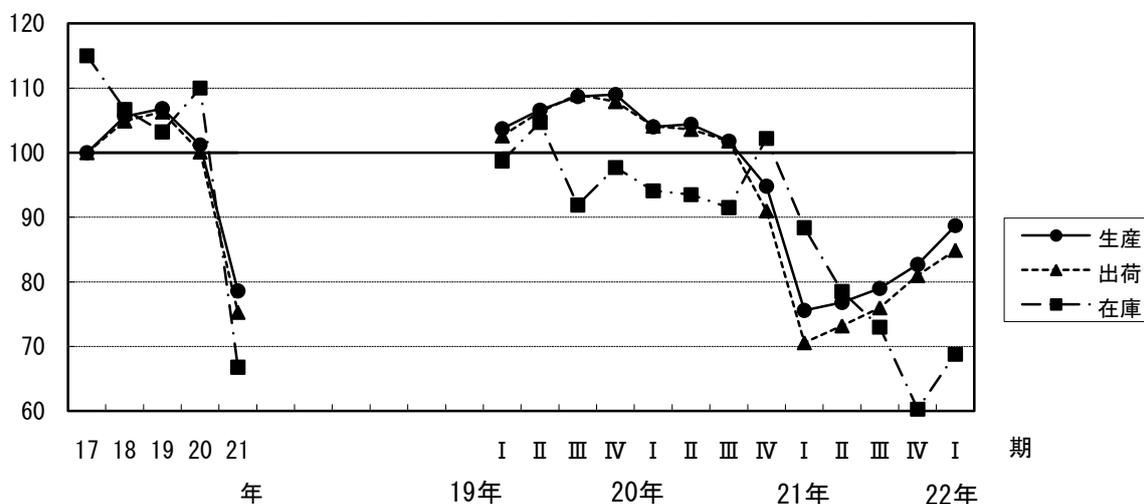


表1-2 上昇・低下に寄与した業種及び品目

*生産

上昇した主な業種		
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲48.7% (▲6.6%) 一般機械工業 ▲39.1% (▲4.8%)	乗用車 空気圧機器
上昇した主な品目	医薬品(化)、一般用バルブ・コック(一)、銅電線(非)	
低下した主な品目	乗用車(輸)、空気圧機器(一)、自動車エンジン(輸)	

*出荷

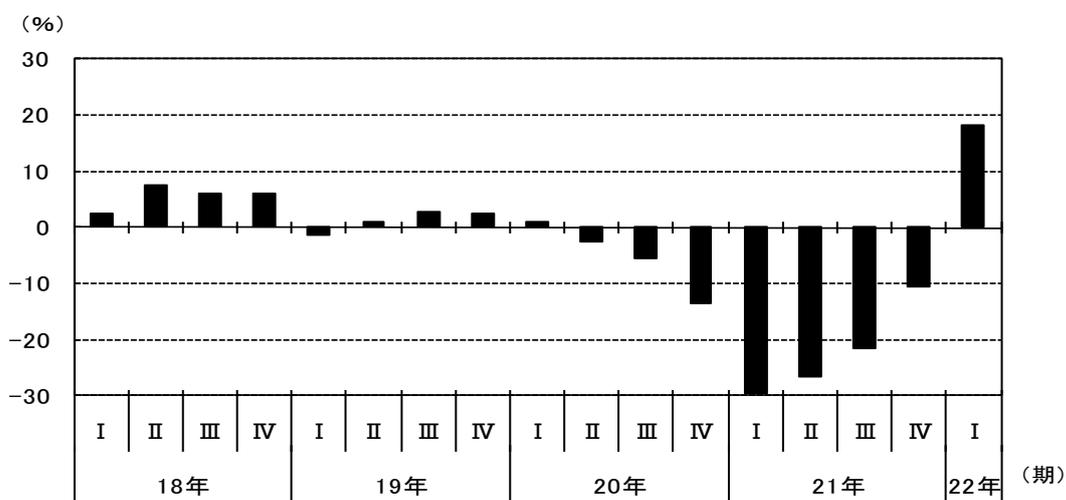
上昇した主な業種		
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲46.7% (▲11.1%) 一般機械工業 ▲36.4% (▲3.4%)	乗用車 空気圧機器
上昇した主な品目	医薬品(化)、電子キーボード類(他)、銅電線(非)	
低下した主な品目	乗用車(輸)、自動車エンジン(輸)、空気圧機器(一)	

*在庫

上昇した主な業種	金属製品工業 17.1% (0.6%) 鉄鋼業 15.9% (0.4%)	食缶 小形棒鋼
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲89.4% (▲21.4%) 電気機械工業 ▲28.4% (▲5.5%)	乗用車 クッキングヒーター
上昇した主な品目	食缶(金)、小形棒鋼(鉄)、普通トラック(輸)	
低下した主な品目	乗用車(輸)、はん用内燃機関(一)、クッキングヒーター(電)	

注) 数字は対前年比。()内は寄与度。

図1-2 生産指数前年同期比の推移



2 主要業種の動向

(1) 金属製品工業 —生産、出荷指数ともに低下—

平成21年の金属製品工業は、前年に比べ、生産は▲15.6%の低下、出荷は▲17.7%の低下、在庫は17.1%の上昇であった。

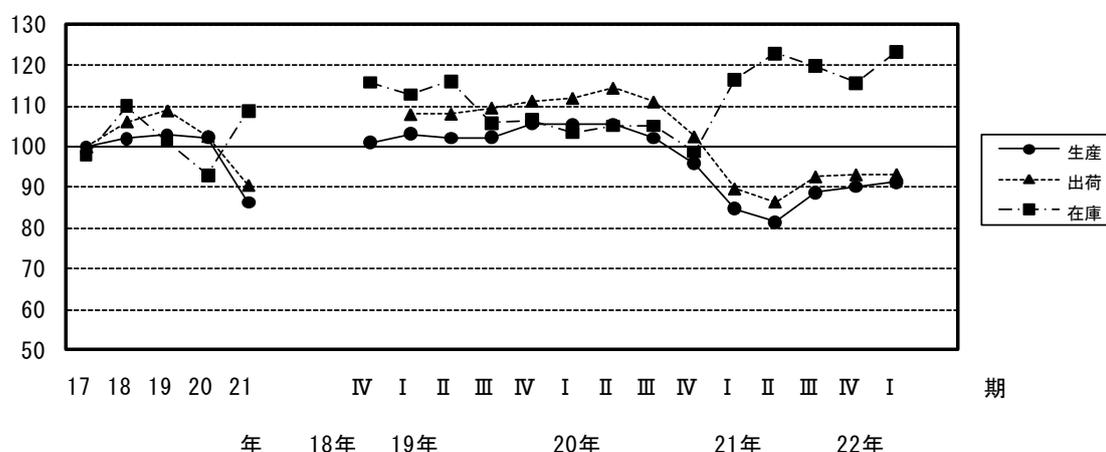
品目別に上昇品目をみると、生産は食缶・スチールステンレスサッシなど、出荷は全品目が低下、在庫は食缶・うす板ばねなどが寄与した。

一方で低下品目については、生産及び出荷は粉末や金製機械材料・一般缶など、在庫は一般缶・アルミエクステリアなどが寄与した。

表2-1 金属製品工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種別		20年	21年	21年			
				1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生産	指数	102.3	86.3	84.7	81.5	88.7	90.1
	増加率(%)	▲0.7	▲15.6	▲11.7	▲3.8	8.8	1.6
出荷	指数	109.9	90.5	89.6	86.4	92.6	93.1
	増加率(%)	0.9	▲17.7	▲12.6	▲3.6	7.2	0.5
在庫	指数	93.0	108.9	116.6	123.0	119.8	115.7
	増加率(%)	▲8.3	17.1	18.1	5.5	▲2.6	▲3.4
在庫率	指数	91.1	128.2	114.6	130.1	135.8	134.1
	増加率(%)	▲9.3	40.7	18.6	13.5	4.4	▲1.3

図2-1 金属製品工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)



(2) 一般機械工業 －生産、出荷指数ともに3年連続の低下－

平成21年の一般機械工業は、前年に比べ、生産は▲39.1%の低下、出荷▲36.4%の低下、在庫▲63.0%の低下であった。

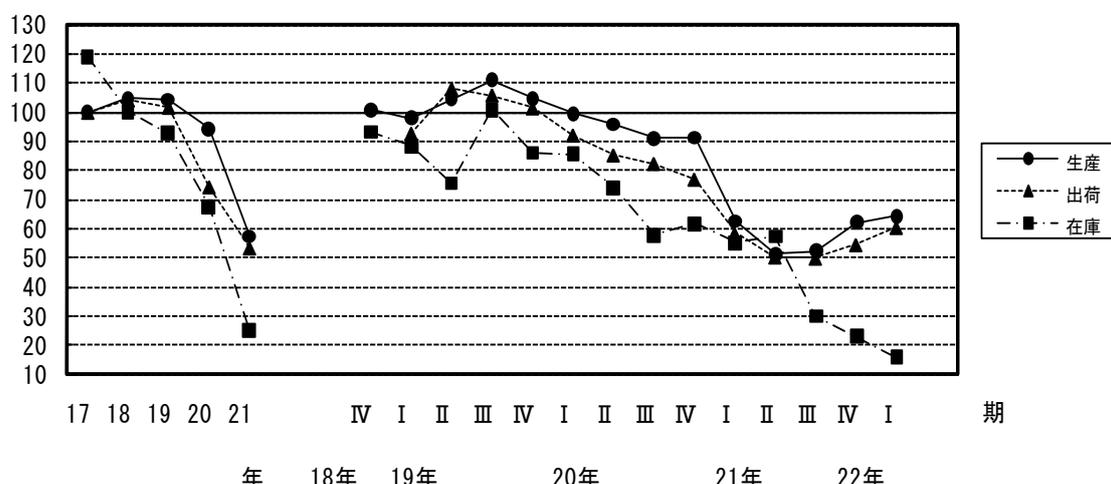
品目別に上昇品目をみると、生産は一般用バルブ・コック・農業用乾燥機など、出荷は一般用バルブ・コック、在庫は研削盤・農業用乾燥機などが寄与した。

一方で低下品目については、生産は空気圧機器・半導体製造装置など、出荷は空気圧機器・はん用内燃機関など、在庫ははん用内燃機関・マシニングセンタなどが寄与した。

表2-2 一般機械工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種別		20年	21年	21年			
				1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生産	指数	94.4	57.5	62.7	51.4	52.5	62.2
	増加率(%)	▲9.6	▲39.1	▲31.4	▲18.0	2.1	18.5
出荷	指数	84.3	53.6	58.5	50.5	50.1	54.7
	増加率(%)	▲17.1	▲36.4	▲24.1	▲13.7	▲0.8	9.2
在庫	指数	67.6	25.0	55.3	57.5	30.0	23.0
	増加率(%)	▲27.2	▲63.0	▲10.4	4.0	▲47.8	▲23.3
在庫率	指数	105.4	93.9	114.5	102.9	103.0	59.0
	増加率(%)	1.1	▲10.9	4.1	▲10.1	0.1	▲42.7

図2-2 一般機械工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)



(3) 電気機械工業 －生産、出荷指数ともに3年連続の低下－

平成21年の電気機械工業は、前年に比べ、生産は▲37.3%の低下、出荷は▲36.8%の低下、在庫は▲28.4%の低下であった。

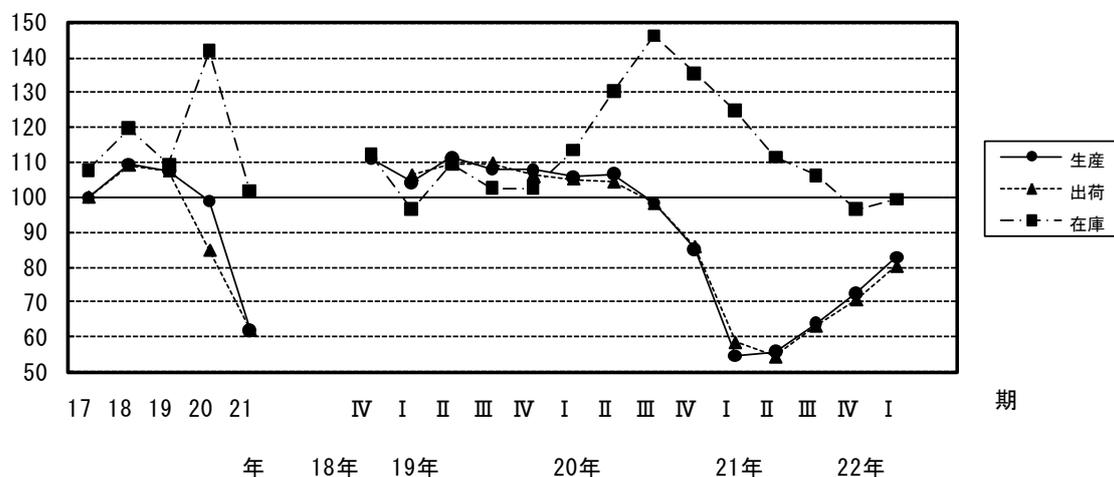
品目別に上昇品目をみると、生産及び出荷は電気計器、在庫は電気掃除機が寄与した。

一方で低下品目については、生産及び出荷は開閉制御装置・サーボモータなど、在庫はクッキングヒーター・鉛蓄電池などが寄与した。

表2-3 電気機械工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種 別		20年	21年	21年			
				1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生 産	指 数	98.9	62.0	54.6	55.7	63.8	72.6
	増加率(%)	▲8.0	▲37.3	▲35.8	2.0	14.5	13.8
出 荷	指 数	98.2	62.1	58.6	54.5	63.3	70.8
	増加率(%)	▲8.7	▲36.8	▲31.8	▲7.0	16.1	11.8
在 庫	指 数	141.9	101.6	124.9	111.6	106.4	96.6
	増加率(%)	29.7	▲28.4	▲7.9	▲10.6	▲4.7	▲9.2
在 庫 率	指 数	130.9	321.8	186.6	341.7	449.5	304.4
	増加率(%)	21.5	145.8	27.2	83.1	31.5	▲32.3

図2-3 電気機械工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)



(4) 輸送機械工業 —生産、出荷指数ともに2年連続の低下—

平成21年の輸送機械工業は、前年に比べ、生産は▲48.7%の低下、出荷は▲46.7%の低下、在庫は▲89.4%の低下であった。

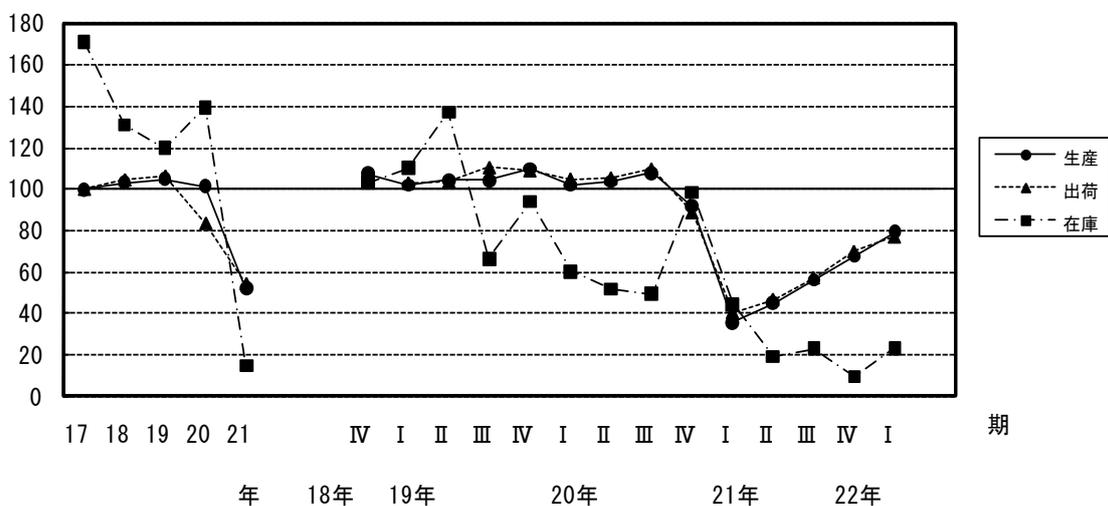
品目別に上昇品目をみると、生産及び出荷は全品目で低下した、在庫は普通トラック・輸送機械用エアコンなどが寄与した。

一方で低下品目については、生産・出荷については乗用車・自動車エンジンなど、在庫は乗用車・けん引車などが寄与した。

表2-4 輸送機械工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種別		20年	21年	21年			
				1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産	指数	101.3	52.0	35.6	45.1	56.1	67.6
	増加率(%)	▲3.4	▲48.7	▲61.2	26.7	24.4	20.5
出荷	指数	102.1	54.4	40.6	46.8	57.3	69.9
	増加率(%)	▲3.9	▲46.7	▲54.2	15.3	22.4	22.0
在庫	指数	139.5	14.8	44.4	19.2	22.8	9.5
	増加率(%)	16.3	▲89.4	▲54.9	▲56.8	18.8	▲58.3
在庫率	指数	67.6	96.8	211.5	88.6	32.2	22.6
	増加率(%)	▲23.6	43.2	130.6	▲58.1	▲63.7	▲29.8

図2-4 輸送機械工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)



(5) 化学工業 —生産、出荷指数ともに低下—

平成21年の化学工業は、前年に比べ、生産は▲1.5%の低下、出荷は▲1.7%の低下、在庫は▲16.0%の低下であった。

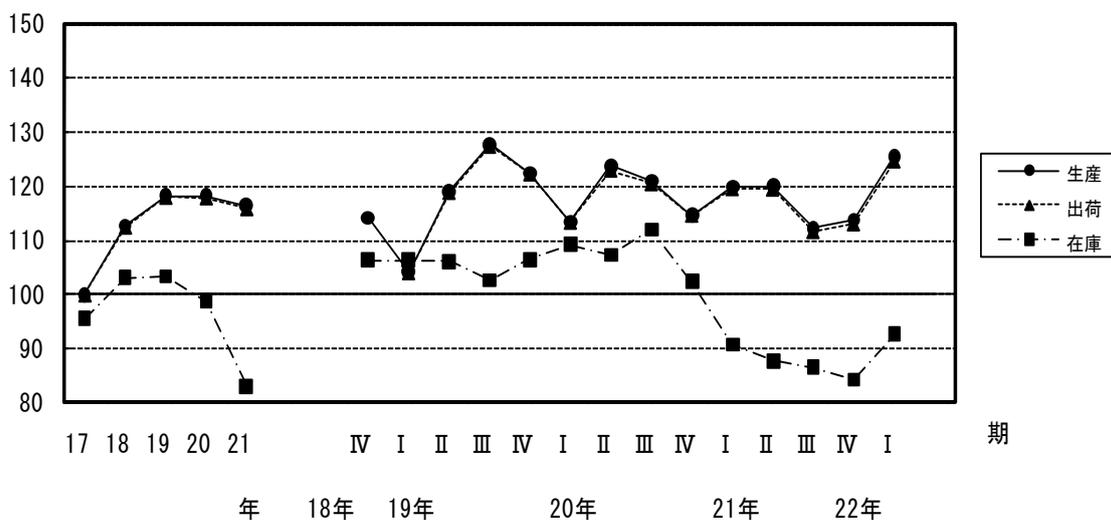
品目別に上昇品目をみると、生産及び出荷は医薬品、在庫はシンナーが寄与した。

一方で低下品目については、生産及び出荷は化粧品・合成樹脂塗料など、在庫は合成樹脂塗料・印刷インキなどが寄与した。

表2-5 化学工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種別		20年	21年	21年			
				1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産	指数	118.3	116.5	119.9	120.1	112.2	113.8
	増加率(%)	0	▲1.5	0.2	0.2	▲6.6	1.4
出荷	指数	117.9	115.9	119.6	119.5	111.7	113.1
	増加率(%)	▲0.1	▲1.7	4.3	0.1	▲6.5	1.3
在庫	指数	98.8	83.0	90.7	87.7	86.5	84.2
	増加率(%)	▲4.4	▲16.0	▲11.4	▲3.3	▲1.4	▲2.7
在庫率	指数	112.0	114.6	130.5	110.6	110.7	105.2
	増加率(%)	6.5	2.3	12.4	▲15.2	0.1	▲5.0

図2-5 化学工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)



(6) プラスチック製品工業 —生産、出荷指数ともに3年連続の低下—

平成21年のプラスチック製品工業は、前年に比べ、生産は▲13.7%の低下、出荷は▲13.2%の低下、在庫は▲8.9%の低下であった。

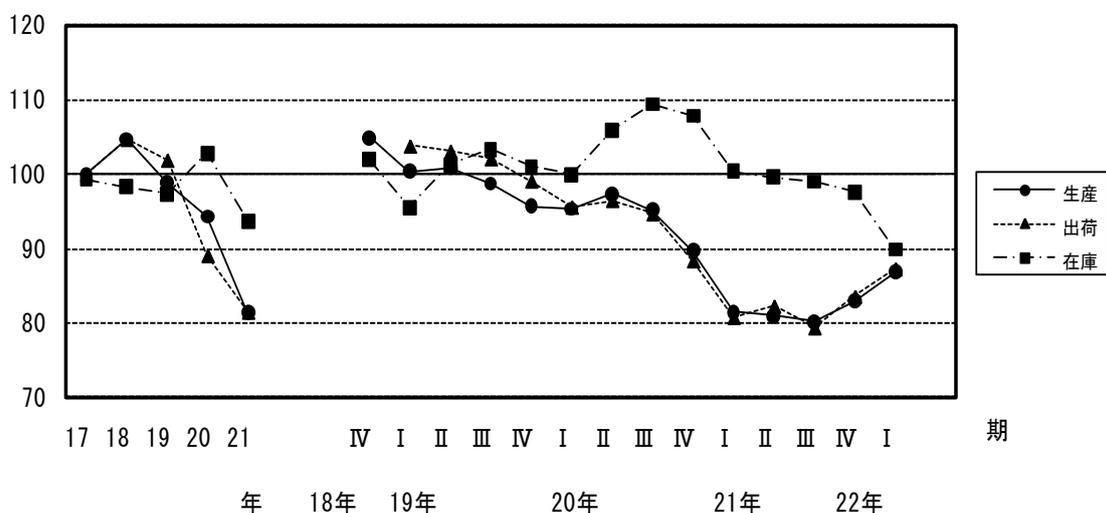
品目別に上昇品目をみると、生産及び出荷についてはプラスチック製パイプ・プラスチック板など、在庫はプラスチック製容器・プラスチック板などが寄与した。

一方で低下品目については、生産はプラスチック製フィルム・発泡プラスチック製品など、出荷はプラスチック製容器・プラスチック製フィルムなど、在庫は発泡プラスチック製品・強化プラスチック製品などが寄与した。

表2-6 プラスチック製品工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種別		20年	21年	21年			
				1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産	指数	94.3	81.4	81.5	80.9	80.2	82.9
	増加率(%)	▲4.6	▲13.7	▲9.1	▲0.7	▲0.9	3.4
出荷	指数	93.9	81.4	80.8	82.3	79.3	83.2
	増加率(%)	▲7.9	▲13.3	▲8.6	1.9	▲3.6	4.9
在庫	指数	102.8	93.7	100.4	99.6	99.0	97.6
	増加率(%)	5.7	▲8.9	▲6.9	▲0.8	▲0.6	▲1.4
在庫率	指数	111.0	129.1	128.0	129.9	135.2	123.8
	増加率(%)	15.4	16.3	6.5	1.5	4.1	▲8.4

図2-6 プラスチック製品工業の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)



3 財別動向

(1) 生産 —最終需要財・生産財ともに2年連続の低下—

平成21年の生産動向を財別にみると、前年に比べ、最終需要財は▲21.6%（投資財▲32.1%、消費財▲14.9%）の低下、生産財も▲23.2%と低下した。

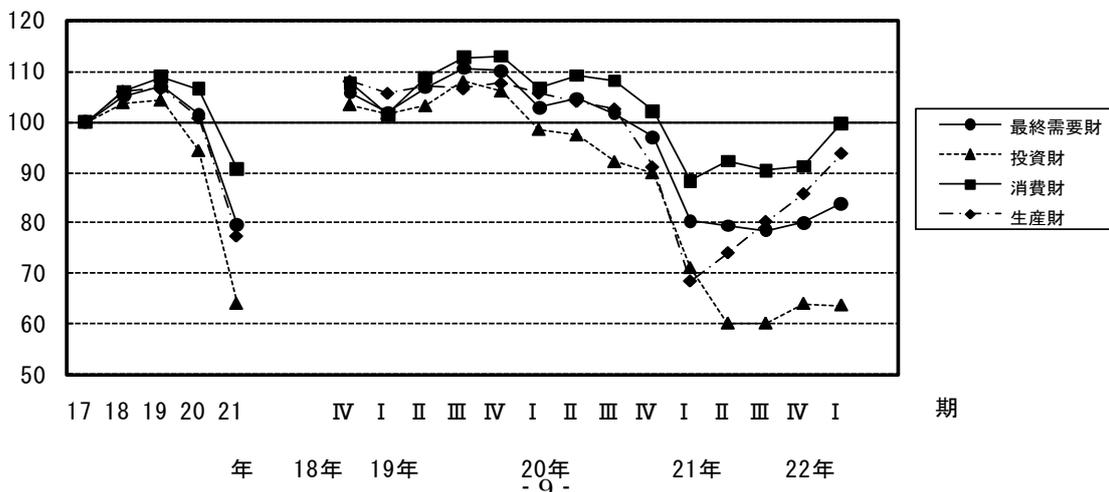
品目別に上昇品目をみると、最終需要財では電気計器（投資財）や医薬品（消費財）、生産財では一般用バルブ・コックなどが寄与した。

一方で低下品目については、最終需要財では半導体製造装置（投資財）・乗用車（消費財・投資財）、生産財では空気圧機器などが寄与した。

表2-1 財別生産の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種別		20年	21年	21年			
				1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
最終需要財	指数	101.5	79.6	80.4	79.5	78.5	80.1
	増加率(%)	▲5.1	▲21.6	▲17.1	▲1.1	▲1.3	2.0
投資財	指数	94.3	64.0	71.1	60.1	60.1	64.0
	増加率(%)	▲9.6	▲32.1	▲20.9	▲15.5	0	6.5
資本財	指数	91.4	55.7	63.2	50.3	50.5	57.3
	増加率(%)	▲12.3	▲39.1	▲26.9	▲20.4	0.4	13.5
建設財	指数	100.4	81.0	88.1	79.5	79.9	76.9
	増加率(%)	▲4.1	▲19.3	▲8.6	▲9.8	0.5	▲3.8
消費財	指数	106.5	90.6	88.3	92.2	90.4	91.2
	増加率(%)	▲2.2	▲14.9	▲13.5	4.4	▲2.0	0.9
耐久消費財	指数	95.6	56.0	42.8	54.9	61.4	63.4
	増加率(%)	▲3.4	▲41.4	▲52.2	28.3	11.8	3.3
非耐久消費財	指数	113.0	111.5	114.8	113.3	108.6	109.2
	増加率(%)	▲1.6	▲1.3	5.1	▲1.3	▲4.1	0.6
生産財	指数	100.8	77.4	68.5	74.1	80.3	85.8
	増加率(%)	▲5.4	▲23.2	▲24.8	8.2	8.4	6.8
鉱工業用生産財	指数	100.1	72.4	61.6	68.3	75.9	82.4
	増加率(%)	▲2.6	▲27.7	▲31.0	10.9	11.1	8.6
その他用生産財	指数	104.2	101.3	101.7	101.7	100.8	101.1
	増加率(%)	▲16.5	▲2.8	1.9	0	▲0.9	0.3

図2-1 財別生産の推移 (17年=100 季調済、年の数値は原指数による)



(2) 出荷 ー最終需要財・生産財ともに2年連続の低下ー

平成21年の出荷動向を財別にみると、前年に比べ、最終需要財は▲24.5%（投資財▲34.3%、消費財▲18.9%）の低下、生産財も▲24.9%と低下した。

品目別に上昇品目をみると、最終需要財では電気計器（投資財）や医薬品（消費財）、生産財では銅電線などが寄与した。

一方で低下品目については、最終需要財では普通トラック（投資財）や乗用車（消費財・投資財）、生産財では自動車エンジンなどが寄与した。

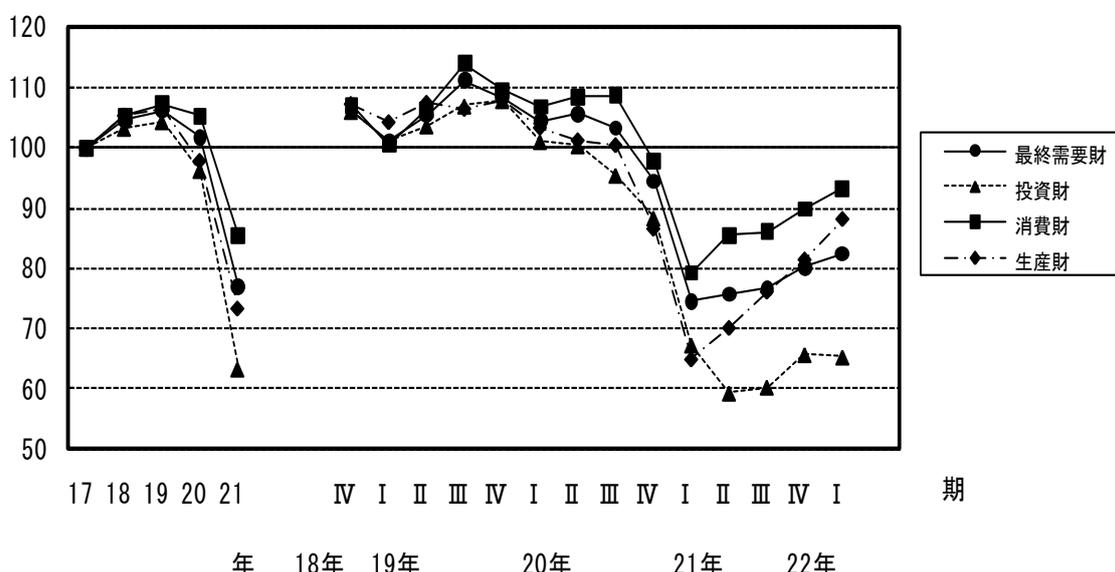
表2-2 財別出荷の推移

(17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種別		20年	21年	21年			
				1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
最終需要財	指数	101.8	76.9	74.5	75.7	76.7	80.2
	増加率(%)	▲4.1	▲24.5	▲21.1	1.6	1.3	4.6
投資財	指数	96.3	63.2	67.3	59.3	60.3	65.7
	増加率(%)	▲7.8	▲34.4	▲23.9	▲11.9	1.7	9.0
資本財	指数	94.0	55.5	59.0	49.9	52.1	60.4
	増加率(%)	▲9.5	▲41.0	▲30.0	▲15.4	4.4	15.9
建設財	指数	101.9	81.9	88.8	81.8	80.0	77.8
	増加率(%)	▲3.6	▲19.6	▲9.4	▲7.9	▲2.2	▲2.8
消費財	指数	105.3	85.4	79.3	85.5	86.1	89.8
	増加率(%)	▲1.9	▲18.9	▲18.8	7.8	0.7	4.3
耐久消費財	指数	99.2	63.0	49.0	60.5	66.3	74.5
	増加率(%)	▲2.1	▲36.5	▲45.5	23.5	9.6	12.4
非耐久消費財	指数	112.0	110.1	113.0	111.6	107.6	108.1
	増加率(%)	▲1.7	▲1.7	4.5	▲1.2	▲3.6	0.5
生産財	指数	97.8	73.4	65.0	70.2	76.2	81.5
	増加率(%)	▲8.0	▲24.9	▲24.9	8.0	8.5	7.0
鉱工業用生産財	指数	96.7	68.7	58.8	64.9	72.0	78.1
	増加率(%)	▲6.3	▲29.0	▲30.2	10.4	10.9	8.5
その他用生産財	指数	104.2	101.3	101.6	101.9	100.9	101.0
	増加率(%)	▲16.4	▲2.8	2.4	0.3	▲1.0	0.1

図2-2 財別出荷の推移

(17年=100 季調済、年の数値は原指数による)



(3) 在庫 —最終需要財・生産財ともに低下—

平成21年の在庫動向を財別にみると、前年に比べ、最終需要財は▲50.9%（投資財▲21.8%、消費財▲64.3%）の低下、生産財も▲28.7%と低下した。

品目別に上昇品目をみると、最終需要財では小形棒鋼（投資財）や電気掃除機（消費財）、生産財では食缶などが寄与した。

一方で低下品目については、最終需要財では乗用車（投資財・消費財）や電話機（消費財）、生産財でははん用内燃機関などが寄与した。

表2-3 財別在庫の推移

(17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

種別		20年	21年	21年			
				1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
最終需要財	指数	113.5	55.7	77.3	60.4	62.4	46.3
	増加率(%)	8.9	▲50.9	▲21.9	▲21.9	3.3	▲25.8
投資財	指数	91.9	71.9	80.6	74.1	74.6	68.0
	増加率(%)	▲5.7	▲21.8	▲8.5	▲8.1	0.7	▲8.8
資本財	指数	87.0	41.1	51.1	43.0	40.2	33.3
	増加率(%)	▲16.5	▲52.8	▲29.8	▲15.9	▲6.5	▲17.2
建設財	指数	94.6	88.7	94.5	89.9	92.6	91.5
	増加率(%)	0.9	▲6.2	▲3.5	▲4.9	3.0	▲1.2
消費財	指数	127.2	45.4	75.2	50.5	50.6	34.9
	増加率(%)	17.3	▲64.3	▲28.1	▲32.8	0.2	▲31.0
耐久消費財	指数	130.6	38.7	68.8	45.1	43.8	28.4
	増加率(%)	19.7	▲70.4	▲33.6	▲34.4	▲2.9	▲35.2
非耐久消費財	指数	109.0	80.4	100.0	82.0	74.7	77.7
	増加率(%)	4.1	▲26.2	▲6.9	▲18.0	▲8.9	4.0
生産財	指数	107.0	76.3	97.5	93.8	80.5	74.9
	増加率(%)	4.5	▲28.7	▲7.1	▲3.8	▲14.2	▲7.0
鉱工業用生産財	指数	106.8	76.0	97.3	93.9	80.5	74.7
	増加率(%)	4.7	▲28.8	▲7.1	▲3.5	▲14.3	▲7.2
その他用生産財	指数	117.2	97.0	106.8	94.3	86.1	88.9
	増加率(%)	▲12.2	▲17.2	▲2.6	▲11.7	▲8.7	3.3

図2-3 財別在庫の推移

(17年=100 季調済、年の数値は原指数による)

